

## 特定非営利活動法人健康づくりフォーラム設立趣旨

我が国は、高齢化の加速度的進行によって、介護・医療費用の国民負担が増加の一途を辿っており、高齢者の健康寿命を延ばすための対応が急務であります。対応策の1つは予防活動に他ならないと考えられます。

平成15年4月には、健康増進法案が認められ、国民の健康増進の総合的な推進を図るための基本的な方針が国によって定められました。これにより、健康づくりの国家的目標である「健康日本21」を地域レベルで具体的に計画・実行する自治体が急増しています。

われわれは、過去2年間にわたり、南大隅地区の4町(田代、根占、佐多、大根占)と連携して、中高年齢者の運動教室を実施してきました。回を重ねるごとに創意工夫をして1～3ヶ月の教室が、1年間の教室となり、一部の参加者に対しては、2年間近くの運動指導を継続中です。こうした実績を踏まえ、栄養やメンタルの面も含めた長期に及ぶ健康づくり指導の必要性を痛感しております。

今後諸事業を遂行していく上で、法人格取得の必要性が生じ、また特定非営利活動法の施行により法人化の道が開けたため、特定非営利活動法人健康づくりフォーラムを設立することと致しました。

この法人は、地域に根ざした健康づくり指導を提供する事によって、全ての人々が健やかに暮らす地域社会の実現を図る事を目的として活動し、さらには医療費の高騰に悩む自治体に対し、同費用の削減を通じて、財政負担の軽減に貢献することを願って活動していきます。

2003年(平成15年)設立総会にて

代表者 奥村晃久